

2019年度 事業計画書

1. 概要

昨年度は、特待生制度を設計し、募集要項を作成するなど、財団事業の基盤づくりに専念した。

本年度は、実質的な初年度として特待生事業を推進し、第一回目の募集活動を行う。加えて、本事業の発展計画をさらに作りむとともに、公益認定の申請を行い、公益財団法人への転換を図る。

2. 事業活動

(1) スポーツ人材の育成環境を提供する事業（定款1号事業）

育成環境の提供の一環として、「ジュニアアスリートに対する技術向上を支援する事業」として以下の特待生奨学金制度を実施する。

- ・対象 : 小学生高学年、中学生
- ・奨励金 : 小学生 100,000 円／月
中学生 100,000 円／月
大会遠征費 実費相当（上限あり）
- ・期間 : 2020年1月～2021年3月末

2019年10月の公募、11月をめどに選考委員会を開催、12月に決定、2020年1月から給付を開始する。

(2) 国民的スポーツ及びイベントに対して振興資金や育成資金を助成する事業（定款2号事業）

昨年度に引き続き、本年度も前述1号事業に専念し、公益目的事業とは異なる形での実施を検討していく。

3. 管理部門

(1) 概要

財団の設立目的を実現するために、公益認定の申請を行い、あわせて事業発展のために財団の中期的な運営基盤を確立する。

- ・法人法に基づく評議員会及び理事会の開催

- ・公益認定の申請、移行登記及びこれに伴う変則決算の実施
- ・業務マニュアルやホームページ等の広報活動の充実

(2) 公益認定

設立趣旨を踏まえ、定款1号事業を「ジュニアアスリートに対する技術向上を支援する事業」として組み直し、公益目的事業として申請する。本事業は、「九教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業」としての申請を想定する。

以 上

正味財産増減予算書内訳表
2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	奨励金事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	6,441,883	593,543	7,035,426
経常収益計	6,441,883	593,543	7,035,426
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	720,000	0	720,000
旅費交通費	270,000	0	270,000
水道光熱費	324,000	0	324,000
地代家賃	3,456,000	0	3,456,000
消耗品費	180,000	0	180,000
広報活動費	980,000	0	980,000
支払奨励金	0	0	0
委託費	300,000	0	300,000
減価償却費	31,883	0	31,883
その他雑費	180,000	0	180,000
管理費			
給料手当	0	80,000	80,000
旅費交通費	0	30,000	30,000
水道光熱費	0	36,000	36,000
地代家賃	0	384,000	384,000
消耗品費	0	20,000	20,000
広報活動費	0	20,000	20,000
減価償却費	0	3,543	3,543
その他雑費	0	20,000	20,000
経常費用計	6,441,883	593,543	7,035,426
当期経常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	548,801	3,173,966	3,722,767
一般正味財産期末残高	548,801	3,173,966	3,722,767
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	3,548,801	3,173,966	6,722,767